

近畿大学病院消化器内科で小腸疾患に対するパテンシーカプセル検査を受けられた
患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院消化器内科（以下、当科）では、「パテンシーカプセル検査に関する通過時間を含めた小腸病変の予測因子の研究」という臨床研究を行っています。そのため、当科で小腸疾患に対する検査を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>) で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、小腸疾患に対するパテンシーカプセル検査（Patency Capsule Test: PCT）の安全性および有用性を明らかにし、小腸カプセル内視鏡（CE）検査前のスクリーニングとしての適正使用基準を確立することを目的としています。そのため、当科でパテンシーカプセル検査を受けられた患者様のうち、研究参加の拒否を希望された方や、研究責任医師または担当医師が不適と判断した場合を除く方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。また、本研究で取得した情報を二次利用する可能性があります。その際は研究計画書について倫理委員会の審査を受けてから行います。

② 利用する情報の項目

- 患者背景：年齢、性別、既往症
- 臨床症状
- 各種検査結果（血液検査・内視鏡検査）

これらの情報を診療録から得ます。

③ 利用を開始する予定日

承認日（2026年2月19日）～5年間

④ 利用する者の範囲

<研究責任者>

近畿大学医学部消化器内科 米田 頼晃

<研究分担医師>

近畿大学医学部消化器内科 工藤 正俊

近畿大学医学部消化器内科 永井 知行

近畿大学医学部消化器内科 河野 匡志

⑤ 情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合には、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、利用開始日より1年が経過した時点以降にお申し出いただいても利用を停止することはできませんので、ご了承ください。

⑦ ⑥の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院消化器内科

研究責任医師：米田 頼晃

研究事務局：児玉 美由紀

電話：072-288-7222（内線：2060） FAX：072-298-1610

以上